

◎活動（例として今までの取り組みの一部を紹介します）

### 1 調査・研究

研究所は、東三河の地域を豊かで暮らしやすい地域にしたいという住民の立場に立って、科学的な調査・研究を進めています。

〈調査活動〉

- 「台風による農業被害調査(田原市)」「三河湾…豊川河口の六条潟」
- 「奥三河…段戸裏谷原生林きららの森、関谷醸造、四谷の千枚田」
- 「渥美半島…赤羽根漁港、堀切海岸、中電渥美火力発電所、蔵王山展望台など」
- 「蒲郡…三谷弘法山、県三河繊維技術センター、ラグーナ蒲郡、県水産試験場など」
- 「御前崎…中電浜岡原子力館、津波避難タワー、県環境放射線監視センターなど」
- 「南信州広域連合…南信州広域連合事務局、飯田市、阿智村、根羽村」

〈研究活動〉

- 「広域合併と道州制」「地域の経済と自治体財政」
- 「東三河の防災をパソコンの画面で読み解く～GIS(地理情報システム)の活用法～」
- 「地場の企業や自営業の実態は今どうなっているのか～豊橋市の事例を中心に～」
- 「日本農業の現状と課題—農業への一般企業の参入—」
- 「世界は動く、歴史は進む—安倍政権の目指す方向は世界の動きと正反対—」
- 「市民と商店街との協同による新しいまちづくりの挑戦—豊橋市における都市型アートイベント『sebone』を事例として—」

### 2 学習会・集会など

研究所は、東三河地域の問題に関心を持つと共に科学的に認識するための機会として、講座、シンポジウム、懇談会、研究会などを開催しています。

- 「東日本大震災から東三河の地域防災を考える」「県との懇談会…地域医療再生計画」
- 「豊橋市との懇談会…防災計画と避難所について」
- 「TPPを考えるシンポジウムin東三河」「東三河くらしと自治を考える集会」
- 「食品の放射能汚染の現状と内部被曝による影響」
- 「学習・交流集会『東三河広域連合』で住民のくらしと市町村はどうなるか」

\*研究会「食料・農業問題研究会」「福祉・医療問題研究会」

### 3 その他

研究所は、市民の立場に立ち、必要と思われる要請行動・提言などを行っています。

- ・消防広域化に対する意見書—各市町村長、消防長、議長
- ・学校給食のPFI導入に対する意見書—豊橋市長、議長、教育長
- ・18号台風(2009年)被害問題で要請—農林水産省
- ・大飯原発3・4号機の再稼働決定に対する抗議文—野田佳彦総理大臣
- ・特定秘密保護法案等の廃案を求める要請書—安倍晋三総理大臣、愛知出身の全国会議員
- ・『子ども子育て会議』の内容等の公開を求める申入れ書—豊橋市長、  
子ども子育て会議会長

※研究所の取り組みは、会員にはその予告も含めて「会報」でお知らせしています。